

九州

九州の景況は、住宅建築が弱含んだものの、輸出が回復に向けた動き、生産活動が持ち直すなど、**持ち直し**。

個人消費は、飲食料品や衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、乗用車販売が増加するなど、概ね横這い。**住宅建築**は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、弱含み。**設備投資**は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。**公共工事**は、国、県、市町村が増加するなど、足許増加。**輸出**は、繊維製品、事務用機器が減少したものの、電気機器、輸送用機器が増加するなど、回復に向けた動き。

生産活動は、食料品、輸送機械が減少したものの、木材・木製品、鉄鋼が増加するなど、持ち直し。**観光**は、観光地や温泉地の入込客が増加するなど、上向き。**雇用**は、新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								